

あびら教育プラン



町独自の教育事業である「あびら教育プラン」は、子どもから大人までの全ての世代を対象にした「あそび・学び・挑戦」の機会を提供しています。このページでは、その取り組みの様子を、町民の皆様にお伝えします。



追分小学校5年生がギャラリーをつくりました！

あびら教育プランでは、町内の小中学校の「総合的な学習の時間」を支援する教育課程支援事業を行っています。今年度はその一環として、追分小学校の5年生と一緒に「ギャラリープロジェクト」に取り組みました。

1学期は、ギャラリーづくりに向けた準備として「自分はどんな価値観を大切にしているのか」「自分はどんなことに心が動くのか」を多くの時間をかけて考え、自分自身を見つめる時間とすることで、自己理解を深めました。

2学期は「自分の気になること、やってみたいこと」を作品のテーマにし、実際にギャラリーをオープン。それぞれの個性が光る題材や表現方法を用いた作品を展示しました。ギャラリーのコンセプトとして重視したのは「できたもの」ではなく「できあがっていくプロセスを楽しむこと」です。作品の完成度だけではなく、つくる過程で感じる気持ちの揺れや葛藤、そこから生まれる意味や価値を見出しながら作品づくりを進めていきました。また、このコンセプトを意識して、作品づくりの初期段階から地域の方にも公開してきました。

11月の学習発表会、12月の授業参観では、これまでの活動について発表し、保護者の方だけでなく、多くの地域の方にもご来場いただきました。

世代や立場を超えた交流を通して、子どもたちの学びがさらに深まりました。ご来場いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。
「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram